

# 宮崎県で国内11例目の 高病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）発生！

【農場概要】 所在地：宮崎県日向市  
飼養状況：肉用鶏（約40,000羽）

【経緯】  
11月30日 ・死亡鶏増加の通報を受け、家畜保健衛生所が立入  
・簡易検査でA型インフルエンザ「陽性」を確認  
12月 1日 ・遺伝子検査の結果、H5亜型であり、高病原性鳥インフルエンザの  
疑似患畜であることを確認

11月27日、韓国の家きん農家（肉用アヒル農場）でも高病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）の発生が確認されました。国内においても例年になく早い時期から高病原性鳥インフルエンザの発生が多数確認されています。今後も渡り鳥のシーズンが続き、全国で発生のリスクが高まっています！

いつもと様子が違う時は、早期の通報をお願いします

1日の死亡率が前21日平均の2倍以上

↓  
家畜保健衛生所にご連絡ください

（その他、下記のような場合もご連絡ください）

- ・5羽以上の鶏がまとまってうずくまっている、死んでいる
- ・脚部の皮下出血、肉垂の出血・壊死、突然の沈うつといった症状が見られる

飼養衛生管理基準を遵守し、

高病原性鳥インフルエンザなどへの対策の再徹底をお願いします。

★病原体の侵入及び拡散防止のため、

- ・衛生管理区域は専用作業服と長靴を着用、入退場時の手指消毒
- ・鶏舎ごとの長靴交換及び入退場時の手指消毒
- ・入退場する車両の消毒
- ・防鳥ネット破損の再確認及び修繕

平日の時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）及び休日に  
連絡の必要な場合は、警備室**0573-26-1114**に電話し、  
「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、  
警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。



東濃家畜保健衛生所（高病原性鳥インフルエンザ相談窓口）

TEL0573-26-1111（内395） FAX0573-25-7669

E-mail: c24507@pref. gifu. lg. jp

